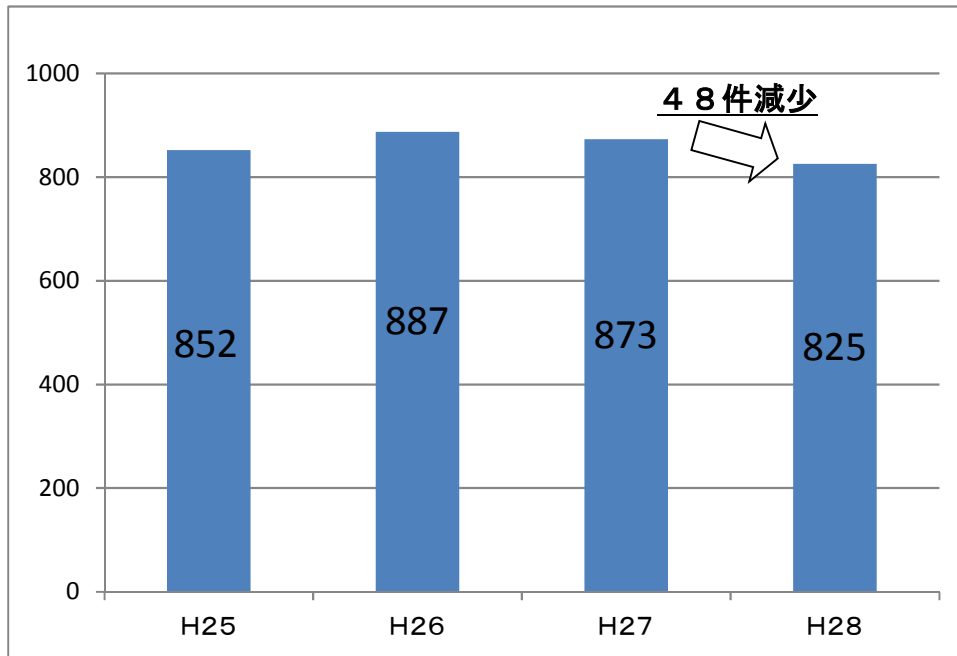


鉄道係員に対する暴力行為の発生状況（平成28年度）

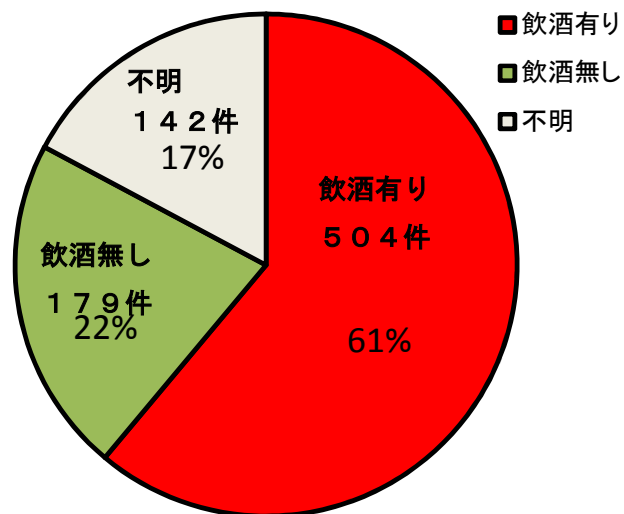
○平成28年度 全国鉄道軌道事業者 計 825件



○加害者の飲酒の有無

少なくとも6割以上の加害者が飲酒有り

※飲酒が判別できないものは不明（2割）に含む

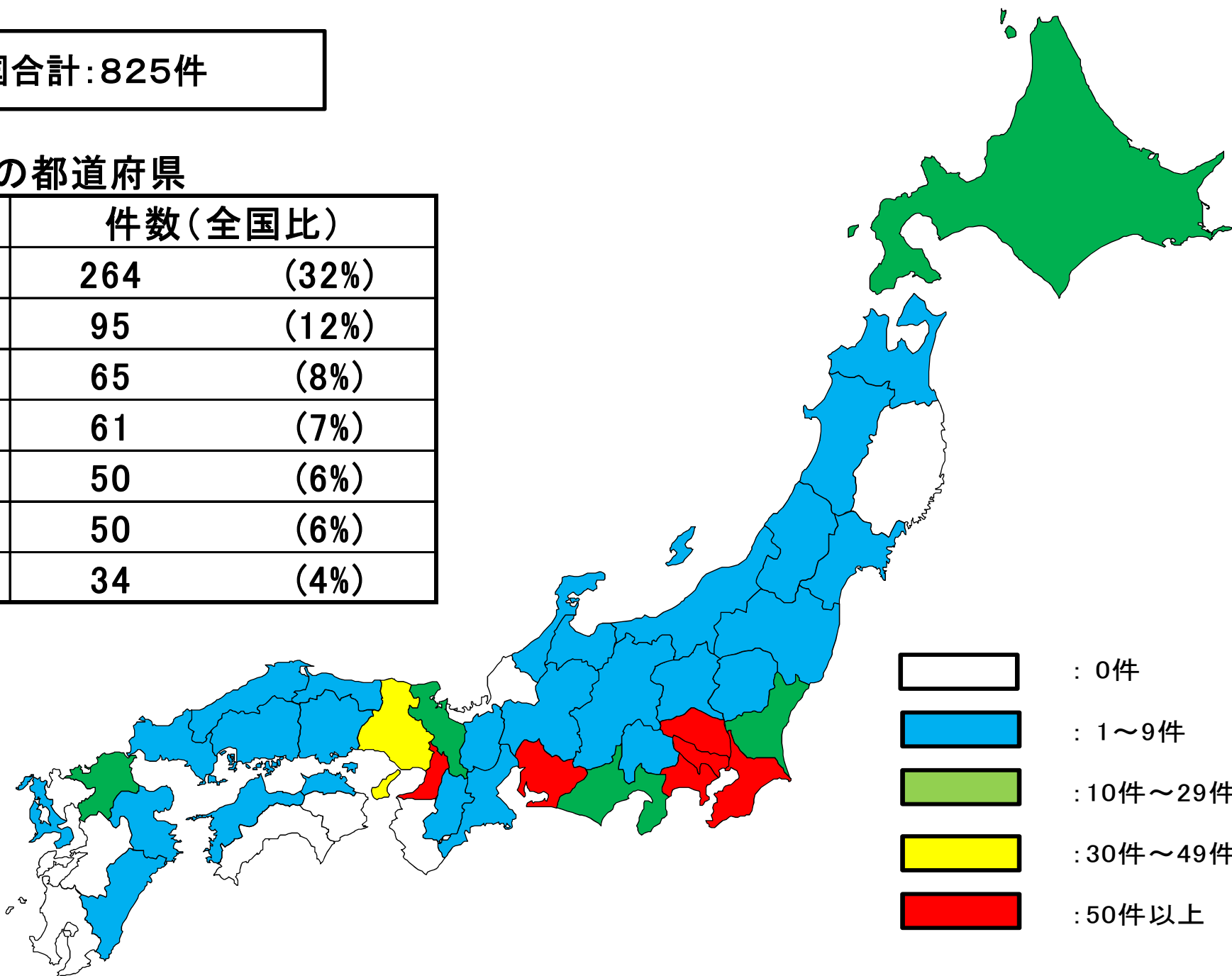


鉄道係員に対する暴力行為の発生状況(都道府県別・平成28年度)

全国合計:825件

○30件以上の都道府県

都道府県	件数(全国比)	
東京都	264	(32%)
神奈川県	95	(12%)
大阪府	65	(8%)
埼玉県	61	(7%)
千葉県	50	(6%)
愛知県	50	(6%)
兵庫県	34	(4%)



鉄道係員に対する暴力行為の発生状況
(都道府県別:平成28年度)

都道府県名	件数	
北海道	17	(9)
青森県	1	(1)
岩手県	0	(0)
宮城県	7	(6)
秋田県	1	(0)
山形県	2	(1)
福島県	2	(2)
茨城県	10	(4)
栃木県	1	(1)
群馬県	4	(2)
埼玉県	61	(44)
千葉県	50	(18)
東京都	264	(200)
神奈川県	95	(54)
新潟県	3	(2)
富山県	3	(2)
石川県	2	(1)
福井県	0	(0)
山梨県	3	(1)
長野県	6	(3)
岐阜県	7	(5)
静岡県	21	(16)
愛知県	50	(33)
三重県	5	(3)

都道府県名	件数	
滋賀県	6	(3)
京都府	24	(12)
大阪府	65	(40)
兵庫県	34	(12)
奈良県	6	(0)
和歌山県	0	(0)
鳥取県	1	(0)
島根県	1	(1)
岡山県	2	(1)
広島県	7	(0)
山口県	1	(0)
徳島県	0	(0)
香川県	5	(0)
愛媛県	1	(1)
高知県	0	(0)
福岡県	19	(11)
佐賀県	0	(0)
長崎県	3	(1)
熊本県	0	(0)
大分県	1	(1)
宮崎県	1	(1)
鹿児島県	0	(0)
沖縄県	0	(0)
全国合計	825	(516)

※ 暴力行為の発生件数は、唾かけ行為なども含めて幅広く集計しており、このうち、()内は警察へ届け出た件数である。

※ 全国合計の件数には、列車内で発生し都道府県別の計上ができない33件を含むため、合計が合わない。